Ｍｓシリーズ操作アプリ(カメラ機能付)操作説明書 第２版

本アプリは弊社融雪制御装置 Ms3 および MsJr（以下 Ms シリーズ）の操作を、Android OS 搭載のスマートフォンやタブレット端末から行うことができる Android 用アプリです。
また、融雪状況等を確認する為設置されたネットワークカメラへの接続、表示が可能です。

機能

- ルータのポートフォワーディング機能を利用したインターネットを介した接続での設定、確認操作
- ローカルネットワークに接続されたＭｓシリーズの Wi-Fi 接続での設定、確認操作
- アドホックモードで接続したＭｓシリーズの設定、確認操作
- 複数個所に設置されたＭｓシリーズの管理機能
- Ms シリーズの動作履歴データの閲覧、保存機能
- ネットワークカメラの接続、表示機能

動作環境

- OS　　Android 2.3.4 以上
- 端末　　通信回線（3G/4G/LTE）もしくは Wi-Fi によるインターネット接続

ダウンロードの前に

本アプリをダウンロードする前に「提供元不明のアプリ」の「サードパーティ製アプリのインストールの許可」を許可にしてください。
「提供元不明のアプリ」の設定は、「設定」―「セキュリティ」ページにあります。
本設定を行わずにインストールを行った場合、「インストールはブロックされました」と表示され、設定の変更を確認する画面が表示されますので、「設定」をタップして選択してセキュリティ設定ページを開き、設定を変更してください。

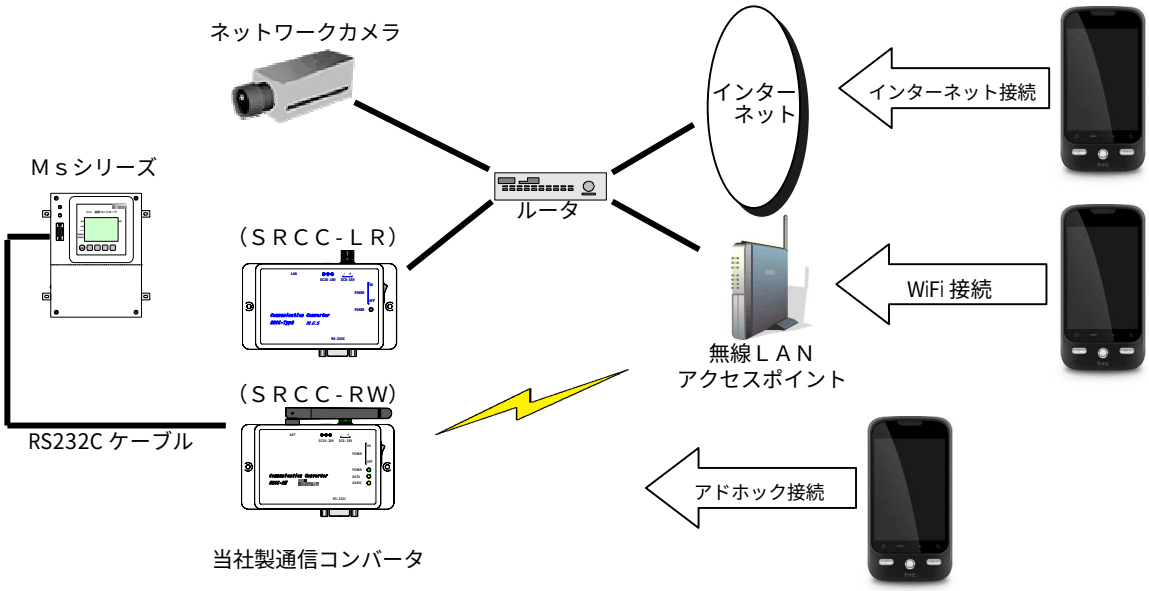
ダウンロード

ご購入後に当社よりご案内するメールに記載された手順に従って、ユーザー登録、ダウンロードして下さい。
ダウンロードファイル名は McsMsControl.apk です。
※ダウンロードを複数回行った場合、McsMsControl-1.apk、McsMsControl-2.apk・・・とファイル名が自動的に変更されて保存されますが、問題はありません。

インストール

ダウンロードが完了したら、パッケージインストーラによりインストールしてください。
ダウンロードしたファイルが見つからない場合は、アプリ一覧の「ダウンロード」を開いてください。
インストールが終了したら、セキュリティ設定の「サードパーティ製アプリのインストールの許可」の許可のチェックを外してください。

Ｍｓシリーズ操作システム構成（例）



本アプリから Ms シリーズの確認操作を行う為には、Ms シリーズをネットワークに接続するか、機器同士が 1 対 1 で直接通信するアドホック接続で Android 端末と接続する必要があります。

ネットワークに Ms シリーズを接続することができる、当社製通信コンバータ（以下 SRCC）を使用する場合、SRCC にローカル IP アドレス、待ち受けポート番号、RS232C の通信速度等を設定します。（※SRCC 取扱説明書参照）

インターネット接続する場合

インターネット越しにネットワーク接続する場合、Ms シリーズ側（SRCC）の IP アドレスが固定 IP アドレスであるか、DDNS（ダイナミックドメインネームサービス）などのサービスを利用していることが前提です。ルータのポートフォワーディング機能などを利用して、外部から Ms シリーズ側（SRCC）へアクセス可能な状態になっている必要があります。

DDNS 等で取得したアドレスがアプリから Ms シリーズに接続する時の IP になります。Ms シリーズ側（SRCC）に設定した待ち受けポート番号がアプリから Ms シリーズに接続する時の PORT になります。

Wi-Fi 接続する場合

Ms シリーズが接続しているローカルネットワークに、Android 端末を Wi-Fi 接続します。

Ms シリーズ側（SRCC）に設定したローカル IP アドレス、待ち受けポート番号がアプリから Ms シリーズに接続する時の IP、PORT になります。

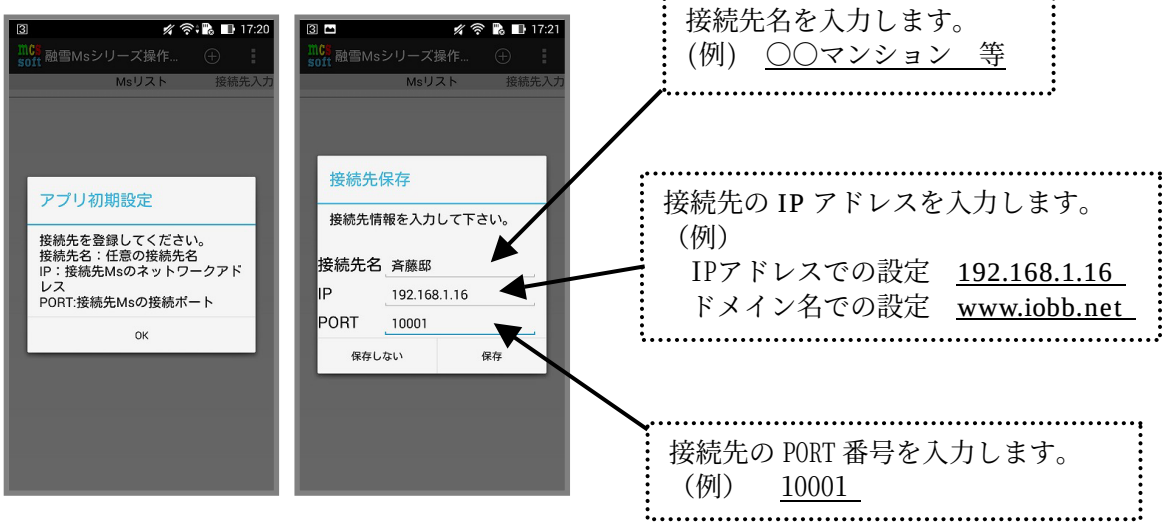
アドホック接続する場合

Ms シリーズ側（SRCC）をアドホックモードにします。（※SRCC 取扱説明書参照）

Android 端末の Wi-Fi 設定から Ms シリーズ側（SRCC）にアドホック接続します。Ms シリーズ側（SRCC）に設定したローカル IP アドレス、待ち受けポート番号がアプリから Ms シリーズに接続する時の IP、PORT になります。

初期設定・接続先の登録

遠隔操作するＭｓシリーズの接続先情報を登録（保存）します。
接続先名、ＩＰアドレス（ドメイン名)、ＰＯＲＴ番号を接続先として保存します。



接続先メニュー

接続先メニューから保存した接続先への接続、接続先情報の編集等が行えます。
接続先は複数登録することもできます。

融雪制御装置Ｍｓシリーズの操作

アプリからＭｓシリーズに遠隔接続するとＭｓシリーズの現在の状態が表示されます。
運転モードの変更や最新状態の確認が可能です。

※1 回路装置の場合この画面表示はありません。

回路状態表示

左右にスワイプすると表示が切り替わります。

左右にスワイプすると表示が切り替わります。

各回路の自動運転、手動運転、休止の切り替えが行えます。

最新状態への更新を行います。

回路状態表示

Ｍｓ操作メニュー

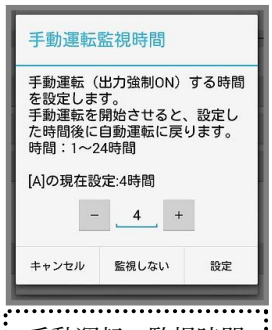
装置から切断します。（戻る）

スライダでレベルを選択し、ボタンで制御レベルの変更が行えます。

回路の自動運転、手動運転、休止の切り替えが行えます。

回路の設定変更が可能です。

手動運転設定

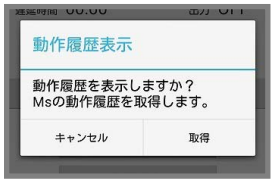


手動運転の監視時間を設定します。

予熱設定

予熱運転の設定を行います。

動作履歴表示



動作履歴表示の為データを取得します。

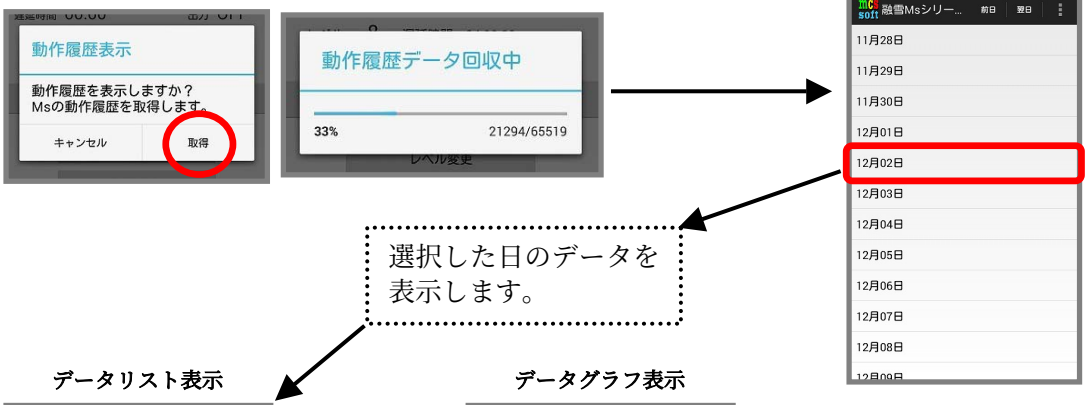
回路名編集

各回路に名称を付ける事が可能です。
（例）車庫前、歩道　等

動作履歴データの参照

動作履歴データを取得することでＭｓシリーズの動作履歴を確認することが出来ます。
選択した日のデータリストとグラフが、回路毎１日分表示されます。
動作履歴データの送信（メール等)、保存等が行えます。

動作履歴表示

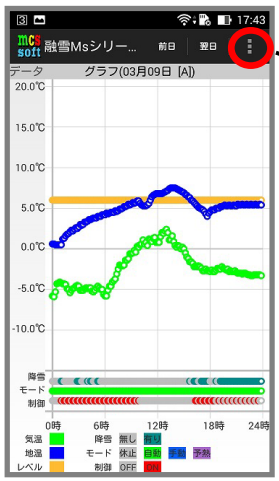


選択した日のデータを表示します。

データリスト表示

左右にスワイプすると表示が切り替わります。

データグラフ表示



データ、グラフ操作メニュー

データ、グラフの設定、表示を変更出来ます。

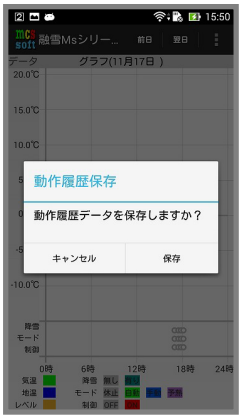
グラフスケール設定

グラフスケールの設定が出来ます。

履歴データ送信

履歴データを送信するアプリを選択します。
（例）メール　等

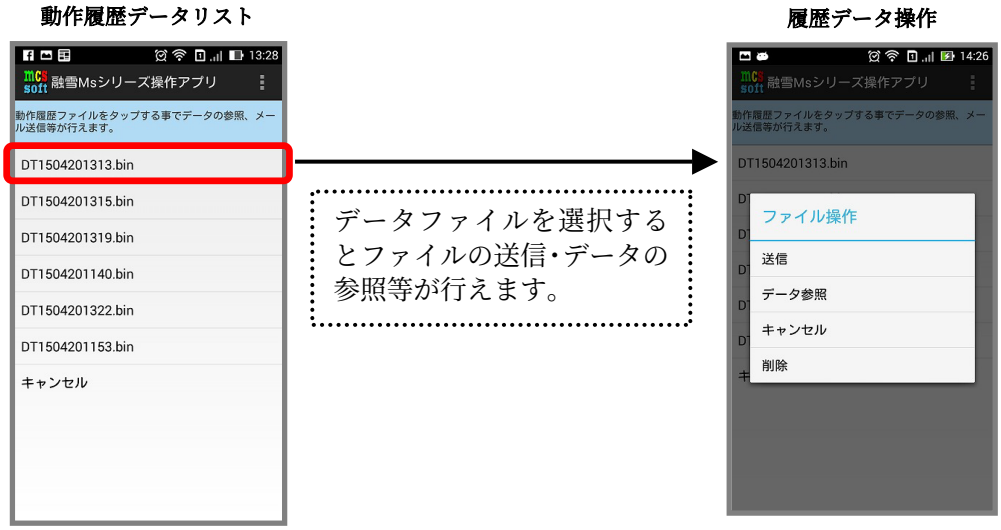
履歴データ保存



履歴データ保存します。
保存しておくことで、後でデータを確認することが出来ます。

保存した動作履歴データの参照

Ｍｓシリーズに接続し取得した動作履歴データを保存しておくことで、何時でもデータの確認が可能です。
保存しておいた動作履歴データの送信（メール等)、削除やグラフ表示等が行えます。

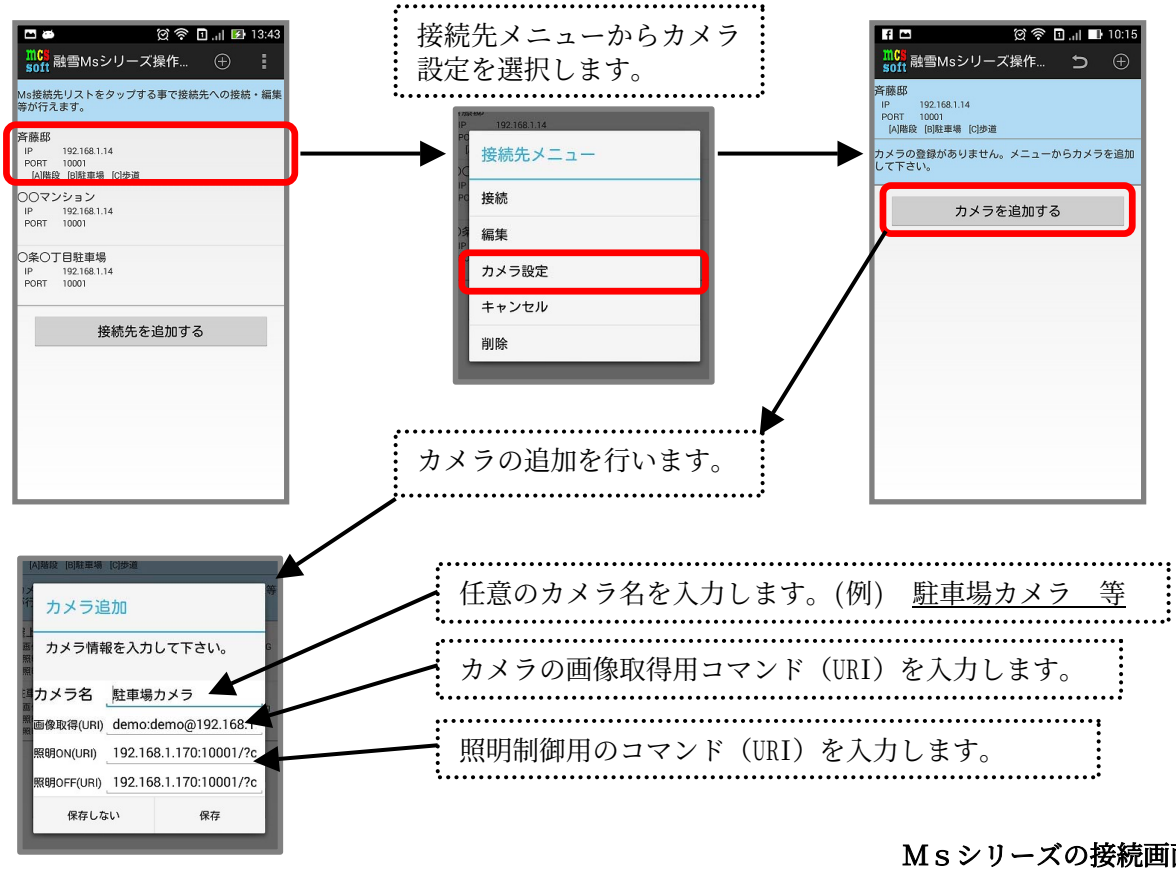


カメラ接続設定

Ｍｓシリーズの接続先にカメラ登録を行うことで、カメラの画像表示が可能です。
また、カメラに照明等の ON/OFF 機能がある場合、コマンド（URI）を設定して頂くことでコントロールが可能です。

カメラ画像取得、照明制御用コマンド（URI）はカメラのアドレスを含むURIを半角英数字で入力します。URIはカメラにより異なりますので、各カメラの取扱説明書などをご確認ください。
※ユーザー名、パスワードが必要な場合、ユーザー名、パスワードも URI に入力します。

コマンド URI（例）　ユーザー名:パスワード@カメラ IP アドレス:接続ポート/コマンド



Ｍｓシリーズの接続画面（カメラ登録有り）